



避難している方・福島で働きたい方へ

ふくしまで働く

☎024(529)5438
福島労働局
職業対策課発行

「ふくしまで働く」は福島県内外に避難されている皆様や福島で働きたいと思われている方々に対して、就労、雇用の視点から福島県内外の支援策や求人情報等を発信するために厚生労働省福島労働局が発行している広報紙です。

特

集

- ・被災自治体首長からのメッセージ
- ・震災後のわが社
有限会社 カミノ製作所

福島県雇用情勢(平成30年6月)

有効求人倍率(受理地別) 1.48倍(全国29位)
(就業地別) 1.66倍(全国26位)

求人数は復興需要のピークアウトの影響はあるが、多くの業種で人手不足の状況が継続しているため高水準を維持し、仕事が探しやすい状況にあります。個別の求人は、全国のハローワーク、インターネットで検索ができます。

※有効求人倍率/ハローワークで仕事を探す人1人に対し、何人分の求人があるかを示す指標。1を上回っていれば、仕事を探す人より仕事の数が多いことになります。

復興にかける想い・避難されている方へのメッセージ



南相馬市

門馬 和夫 市長

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故から、7年半が過ぎようとしております。この7年半という歲月、市民の皆様は、多くの苦難に直面しながらも、前を向いて歩み続け、震災前の

日常を取り戻そうとしています。その一方で、いまだ生活再建の見通しがつかず、将来への不安がぬぐいきれない方が多くいることも事実です。

本年1月に市長に就任し、市政運営の重責を担うこととなってから、早くも8か月が過ぎようとしています。この間、私は、先を見据えた「100年のまちづくり」構想実現のため、国が定める復興創生期間を「100年のまちづくりの礎」を固める期間とし、「教育・子育て」「医療・健康」「産業と仕事づくり」「インフラ整備」の4つの最重点施策に、全力で取り組んでまいりました。

その中でも、「産業と仕事づくり」においては、平成28年4月に「福島イノベーション・コースト構想」に基づく、「福島ロボットテストフィールド」の設置が当市に決定したことを足掛かりに、これまでドローンなど、各種ロボット施策に取り組んでまいりました。本年2月6日には、「福島ロボットテストフィールド」の起工式が行われ、今年度から順次施設が開所する予定となっております。ロボット研究開発拠点の整備が本格化してきており、復興が目に見える形となってきておられます。本市のロボット関連技術の強みを活かしながら、産業の振興を図るとともに、これら産業を担う人材を育てることを重視した施策をさらに進めてまいります。

また、当市の旧避難指示区域においては、平成28年7月12日に避難指示が概ね解除されたことにより、現在では約3,300人の市民の皆様が帰還しております。加えて昨年4月には、小高区内の小中学校、幼稚園が再開したほか、県立小高産業技術高等学校が開校し、街なかにも児童・生徒の姿が見られ、震災前の賑わいを取り戻しつつあります。こうした動きをさらに加速するため、今年度供用開始予定の「復興拠点施設」「商業施設」のスムーズな開設や「認定こども園」の整備促進など、地域の再生に取り組んでまいります。

復興復興事業が進む当市において、6月10日には、「第69回全国植樹祭」が開催され、天皇皇后両陛下のご臨席のもと、全国各地から多くの方にお越しいただきました。県実行委員会との協力体制のもと、開催市として、これまで本市に寄せられた温かいご支援への感謝と、復興へ力強く歩み続ける「元氣な南相馬市」を全国に発信できたのではないかと考えております。

私は、市民の皆様にとっての復興は、「安寧な暮らしと生きがいがあること」だと考えております。病気になったり、仕事がうまくいかなくなったり、子育てで悩んだり、人生には様々なことが起きます。そんな時、そばに家族がいて、友人がいて、それだけでもどうにもならない時に、市役所も寄り添える、そのような「市民が心から安心して暮らせるまち」を目指したいと考えています。今後も「責任と信念」をもって、子どもの世代やその先の世代を見据えたまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様のおお一層のご支援とご協力をお願いいたします。



田村市

本田 仁一 市長

阿武隈高原の中央に位置する田村市は、豊かな自然と深い歴史・文化に恵まれた、心温まるまちで、平安時代に征夷大將軍として東征した坂上田村麻呂にまつわる伝説や逸話が数多く残る、歴史口マンに満ち溢れたまちです。

平成26年4月1日に避難指示の解除、平成29年3月31日には市内に設置されていた3か所の応急仮設住宅が閉鎖されましたが、未だ全ての方が帰還するにはいたっておりません。いかに原発事故の影響が甚大だったかを再認識しています。

そうした中、昨年4月に田村市2代目の市長として就任以来、避難している市民は勿論のこと、田村市で生活している市民が「住みたいまち」と思っていただけのように、その実現に向けてあらゆる取り組みを進めています。

その1つが「働く場の確保と産業の創出」です。被災市町村のみならず、全国の自治体が人口減少問題を抱える中、人口流出の抑制や定住促進、生活環境の整備などの対策を講じております。

まず、福島県内初となる、空き校舎を活用した複合型テレワークセンター「テラス石森」の開設です。サテライトオフィスとしての利活用やオープンワークスペースの提供により、民間団体等による交流イベントなどの開催、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方や人と企業のネットワーク形成など新たな地域振興につながっております。また、大手食品企業の進出や大手自動車部品製造工場の拡張、介護老人福祉施設の開設により、雇用が創出され、関係人口の拡大とともに人口流出の抑制や市内経済が活性化されることを期待しております。

さらには、現在、整備を進めている「田村市産業団地」や今後、整備を進める「田村東部産業団地」への企業誘致や新たな産業創出を図り、さらなる雇用の場の確保に努めてまいります。

次に、「子育て支援の充実」です。田村市では国に先駆け平成18年度から段階的に保育料の無料化に取り組んできましたが、さらなる子育て支援の強化と充実を図るために、幼稚園と保育所に関する窓口を一本化し、妊娠時から子育て期に掛けての相談・支援のため「子育て世代包括支援センター」を設置しました。また、子どもの屋内遊び場の確保も進めていくほか、陸上競技場のインフィールド芝生の開放などにより、子どもたちが伸び伸びと自由に遊べる場の提供も進めていく予定です。

これらは、「未来に向けたまちづくり」の一端ですが、避難されている市民が帰還し、将来にわたり安全で安心して暮らせる地域社会を築き、「田村市に戻ってきてよかった」と実感していただけるよう、全力で取り組んでまいります。

福島雇用促進 支援事業

福島広域雇用 促進支援協議会とは

東日本大震災からの復興の一環として、雇用対策・就職支援の面から福島を支えていくために、福島県、被災12市町村、経済団体等で構成する団体で、平成25年度から福島労働局の福島雇用促進支援事業を受託しています。

福島県と被災12市町村を主な会員とする福島広域雇用促進支援協議会が福島労働局からの委託を受けて避難者の帰還就労のために様々な事業を実施しております。

福島市 二本松市
郡山市 新地町
いわき市
相馬市

厚生労働省
福島労働局

田村市 広野町 川内村 浪江町
南相馬市 楡葉町 大熊町 葛尾村
川俣町 富岡町 双葉町 飯館村
福島県

福島県商工会
連合会
福島県商工会議所
連合会
福島県中小企業
団体中央会
福島県相双地方
振興局

避難先の
自治体
(オブザーバー)

福島広域
雇用促進
支援協議会

市町村・県

経済団体
(オブザーバー)

地域の
経済団体

船引町商工会 広野町商工会
常葉町商工会 楡葉町商工会
都路町商工会 富岡町商工会
大越町商工会 川内村商工会
滝根町商工会 大熊町商工会
原町商工会議所 双葉町商工会
鹿島商工会 浪江町商工会
小高商工会 葛尾村商工会
川俣町商工会 飯館村商工会

就職への道!!

就職面接会 in 広野・楡葉

福島県 32歳 男性
2018年6月29日

転職を考えていた時に、たまたまコンビニで面接会のチラシを見たのがきっかけです。自分なりに、気になる企業について調べましたが、わからないことが多く、直接話を聞きたくて、参加しました。今までやってきたことが活かせるのか、社会貢献でどんなことをしているのかなど、ざっくばらんに話できました。実際の現場や仕事内容をもっと知りたいと思ったので、職場体験実習をすることにしました。

職場体験実習

2018年7月6日

従業員同士で、声を掛け合って協力している様子から、皆で会社を作り上げていこうという気持ちが伝わりました。新しい会社なので、形式張った仕事だけではなく、あらゆる作業の体験ができ、自由な社風から、「この会社で働きたい!」と強く思いました。

今の仕事を約10年やってきて、「このままでいいのかな」「何かに挑戦したい」と思い始めた時期だったので、やりがい求めて、この会社に応募することに決めました。

今思うこと

新しい会社だからこそ、自分で仕事を作り上げていくことができると思います。まさに“クリエイティブ”な仕事に、どんどんチャレンジしていきたいです。

職場体験

大人の
インターンシップ
は、
いかがですか?

体験者募集

求人票だけではわからない
職場を自分で 見て! 聞いて! 体験してみる!

魅力を発見

職種の開拓

1日だけ、見学だけでもOKなの...!?

そんな体験型の
就職活動は
いかがですか?

ドドドドド...

就職相談

福島県内への就職相談はコチラへ!



電話で相談

平日 9:00~12:00・13:00~16:30
専用フリーダイヤル **0120-810-650**



窓口で相談

事前のご予約が必要です

ご予約は0120-810-650(フリーダイヤル)

福島統括窓口

福島市中町4-20 みんなビル2F **P**あり
平日 9:00~12:00・13:00~16:00

出張窓口相談 県内各地で
随時開催中!!
詳しくはホームページまたは
フリーダイヤルで
お問合せください。



メールで相談

24時間受付 専用メールフォーム
働きたいネット 就職相談 検索 スマホからも

お問い合わせ先等

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口

TEL:024(524)2121 FAX:024(524)2125

田村窓口 0247(61)5585 南相馬窓口 0244(26)7690
広野窓口 0240(23)5586 楡葉窓口 0240(23)6290

職場体験実習事業

~大人のインターンシップはいかがですか?~

こんな方に**オススメ!**

- 就職活動に一歩が踏み出せず不安
- 未経験の職種にチャレンジしてみたいけど自分に合うかわからない...

- 福島県内 **440以上**の登録事業所の中から選べます
- 実習期間 1日から3日 **1日だけ・見学だけでもOK!**
- 雇用保険受給者には**参加証明書**を発行!
- **参加無料!!今すぐアクセス!!** →

福島県内外
(相双地方除く)に
お住まいの方へ

福島県相双地方交通費等助成事業と提携しております。
相双地域で就職を希望する方に、交通費と、宿泊費の助成を
しております。詳しくはお問い合わせください。

働きたいネット

検索

ホームページ
アドレス <https://fkkoyou.net/>

<https://facebook.com/fkkoyou/>

facebook「いいね!」をポチ!





震災後のわが社 有限会社 カミノ製作所

【事業所紹介】

所在地：福島県伊達郡川俣町

事業内容：ガータースプリング製造、納豆製造

弊社は、川俣町山木屋地区で自動車部品のガータースプリング製造を本業として、1972年に創業しました。2004年からは、自動車部品の製造のみならず山木屋の工場の一角を活用し、北海道産の大豆を使った納豆の製造・販売も開始するなど、食の分野にも挑戦して参りました。それから40年以上、地域の皆さまに支えられながら、山木屋の地で営業を続けてきました。

しかし、2011年3月11日に発生した東日本大震災、それによる原発事故の影響で山木屋からの避難することを余儀無くされました。自動車部品の製造を行う環境を失ったとともに、納豆の製造も中止。私自身、今後の見通しや、従業員の雇用をどう守るか悩んでいたところ、福島市に工場がある元請け会社でもあります、NOK株式会社様に声をかけて頂き、工場の一室をお借りすることで、なんとか従業員全員の雇用を守ることができました。

それにより、自動車部品の製造を再開させることができ、何とか40年以上続くカミノ製作所の主の事業を継続させることができましたが、納豆の製造は再開することはできずにいました。食品である納豆の製造は、原発事故による風評被害の影響も大きく、再開させることは困難かもしれないと、諦めかけたこともありましたが、そのような時でも支えて頂いた故郷の皆様のことを思うと、行動せずにはいられません。私たちがカミノ製作所の使命は『事業を通して、山木屋に恩返しすること』だと、その時に改めて強く感じるようになりました。そして、川俣町山木屋地区の避難指示が解除される前の2015年に、納豆の製造を再開することを決断します。

そして、再開させるならば、食を通して風評被害を払拭したいと「山木屋から世界一安全な納豆を作る」ということを目標に掲げ、もともと自動車部品の製造を行っていた工場内の施設を一新。

医療の現場などに主に使用されている、外気を遮断するクリーンルームという高性能の設備を導入し、食品の放射線量の測定なども行える設備も用意しました。そして、納豆の製造機械も新たに購入し、これまで以上に安心して食べて頂ける食品作りに全力を尽くしました。とはいえ、その道のりは決して楽なものではありません。原発事故の後、ほとんどの社員が福島市で生活をしてきたため、納豆の製造を行うために、福島市から片道1時間ほどかかる道のりを、車で通勤してもらっていました。従業員には多くの苦勞をかけたが、地域の皆様にこれまで支えられていた分「次は私たちが復興に向けた光にならなくてはならない」という気持ちで、山木屋で納豆を作り続けてきました。

納豆に使用する大豆は、これまでの北海道産大豆の他に、地元福島県産の大豆を使用したいと、鮎川村の農家の皆様にご協力をお願いして、イソフラボンが従来大豆よりも1.2倍含まれている「ふくいぶぎ」という大豆を使用した納豆の生産を開始。品名は、川俣町にある「女神山」から名前をいただき「女神の納豆」と名付けました。粒が大きく口に含んだ際に、程よく甘味を感じる女神の納豆は、おかげさまで県内はもとより、東京都内のスーパーなどで販売させて頂くことができ、大変ご好評を頂いております。震災と原発事故という大変な災害もあり、何度もうけそうになりましたが、行政の皆様や地域の皆様に支えていただき

ながら、ここまで事業を継続することができました。

そして、今年の5月24日には、川俣町鶴沢地区にある西部工業団地の新たな工場へ、自動車の製造部門も川俣町に完全に移行することができました。これでカミノ製作所にとって、ようやく元の故郷でのスタートラインに立てたところであり、また、これまで大変な苦勞をかけてきた社員の健康管理の元となり、ここが憩いの場になってほしいとの願いを込めて社員食堂も準備致しました。この社員食堂で提供する食材には、この地で採れたお米や野菜を使い、この食堂で働く方も、工場のある鶴沢地区の皆様にお手伝いを頂いております。この工場を川俣町での新たな雇用の場の創出につなげるほか、復興の息吹を感じられる場所にするという決意を新たにしたところであります。

弊社が大切にしていることは『地元にこだわり、地元の方たちと一緒にって製品を作り続けること』です。これまで辛く苦しい時期もありましたが、そんな中でも地元の絆を分断してはいけないという決意を持って、ここまで進んで参りました。これからも川俣町の未来のために、弊社が雇用の受け皿となり続けられるよう、製品作りに邁進して参ります。

弊社は、これからも誰より地域と社員を大切にできる会社として、皆さまの健康づくりや生きがいづくりにお役に立てる存在であり続けます。今後は、弊社の新工場の食堂も一般解放することも考えております。この場所が皆様にとっての拠り所となり、会話の花を咲かせていただける場所になることも期待しております。

川俣町山木屋地区の避難指示が去年の3月31日に解除され、弊社の機能も全て川俣町に戻るなど、未来に向けた光が見えてきた一方で、まだまだ課題も山積しています。その課題を一つ一つクリアし、また震災前の風景を取り戻すことができるよう、今後とも目の前の仕事に一生懸命向き合い、前に進んでいきたいと考えております。関係者の皆様には、今後とも引き続きご支援のほど賜りますようお願い申し上げます。



【スプリング事業部食堂】

【スプリング事業部内】



【納豆工場内】

「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク

都府県	名 称	住 所	TEL
宮城県	ハローワーク仙台	仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル4F	022(299)8811
山形県	ハローワーク山形	山形市桜町2-6-13	023(684)1521
	ハローワーク米沢	米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	0238(22)8155
埼玉県	ハローワーク行田	行田市長野943	048(556)3151
東京都	ハローワーク品川	港区芝5-35-3	03(5419)8609
新潟県	ハローワーク新潟 ときめきしごと館	新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビル1F	025(240)4510
	ハローワーク柏崎 まちなか相談室	柏崎市東本町1丁目15-5 フォンジェ SC棟地下1F	0257(24)0810
大阪府	ハローワークプラザ難波	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル4F	06(6214)9200

<「福島就職支援コーナー」設置ハローワーク連絡先>

HelloWork Internet Service

ハローワークインターネットサービス

全国のハローワークが受理した求人情報のうち、求人企業が当ホームページに掲載を希望している求人を検索することができます。

☑事業所名や電話番号を閲覧できます。☑求職登録すると閲覧できる情報が増えます。

求人情報検索

ホームページアドレス
https://www.hellowork.go.jp/

ふるさと・ふくしま 合同就職面接会 in 郡山 2018

参加
無料

事前予約
不要

開催日時

11/9 (金)

13:00~15:00

参加企業

福島県内企業 40社予定

(参加事業所一覧は開催日の概ね1ヶ月前までに)
福島労働局ホームページで公表する予定です)

参加対象者

- ★ 福島県に戻って就職を希望する方
- ★ 福島県での就職を希望する方
- ★ 福島県に興味のある方
- ★ 大学等卒業予定の方(既卒者含む)

開催場所

ビッグパレットふくしま 多目的展示ホールA

郡山市南二丁目52番地

当日は、皆様の就職活動に役立つ情報の提供や、
就職相談コーナーを設置する予定です。

【お問い合わせ先:福島労働局職業対策課(TEL:024-529-5438)】

多数の皆様のご参加をお待ちしております!

求人アプリ スタンバイに 福島県の求人が大集合!

地図で
探せる!



地図から仕事を
探せます
福島県内の仕事が見つかる!

豊富な
求人情報!



あらゆるサイトから
まとめて検索
職歴求人を掲載中

あなたに
合った
仕事が届く



待ってるだけで
仕事が届く!
気になることはチャットで質問

スマホから
応募できる!



「スタンバイ」から
直接応募できて
楽チン♪
応募
↓
面接
↓
採用が決まったら
入社!

**U・I
ターン**
実績多数!

- 田村市
- 南相馬市
- 川俣町
- 広野町
- 楡葉町
- 富岡町
- 川内村
- 大熊町
- 双葉町
- 浪江町
- 葛尾村
- 飯館村

「AppStore」「Google play」からダウンロードできます。

Download on the App Store | GET IT ON Google play

アプリを使わず
探すなら! ▶▶

スタンバイ 福島 検索 

是非QRコードにスマホ・携帯をかざして求人情報をチェックしてください。

<https://stanby.jp> ▶ TOPページ ▶ 「ふくしまで働こう! 復興エリア求人特集」をクリック

福島県内で避難指示等の対象となった被災12市町村の事業者等の求人情報を特集し、地域内外の求職者の方々とのマッチングを支援します。

引越し代等をサポート!

就職・転職にあたり
転居を伴う方には

転居支援制度があります!

※制度の利用には条件がございます。
詳しくはご相談ください。

経済産業省委託事業 福島求人支援チーム応募事務局

事業運営会社: 株式会社ビズリーチ

協力: 厚生労働省福島労働局、公益社団法人 福島相双復興推進機構 (福島相双復興官民合同チーム)

0120-910-195

受付 株式会社ビズリーチ
平日10~17時

E-mail info.fukushima@bizreach.co.jp (24時間受付)

「こんな求人ない?」「履歴書の書き方が分からない」「実際に面接に行ってみたい」など、
まずは応募事務局へお気軽にお問い合わせください!